重要事項説明書

(居宅介護支援事業)

利用者: 様

株式会社 YUA なないろ南居宅介護支援事業所

1. 当事業所が提供するサービスについての相談窓口

電 話 090-2440-7716 (月~金曜日 9:00~17:00)

担当 介護支援専門員 西山 菜由子 /管理責任者 西山 菜由子 ご不明な点は、何でもおたずねください。

2. 当事業所の概要

(1)居宅介護支援事業所の指定番号およびサービス提供地域

事業所名	なないろ南居宅介護支援事業所
所在地	富山市大栗 30 番地 11
事業所の指定番号	1670115383
サービスを提供す	富山市大山地区
る実施地域※	

- ※上記地域以外の方でもご希望の方はご相談ください。
- (2)事業所の職員体制

管理者 1名 介護支援専門員 1名

(3) 営業時間

月〜金曜日 午前9時から午後5時まで(土・日・祝日・12月30日〜1月3日は休業) 営業時間外や休日でも24時間電話対応をしております。

(4) 運営方針

- 1 事業所の介護支援専門員は、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮して行います。
- 2 事業の実施に当たっては、利用者の心身の状況やその環境に応じて、利用者の意向を尊重し、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行います。
- 3 事業の実施に当たっては、利用者の意思及び人格を尊重し、特定の種類又は特定の居宅 サービス事業者に不当に偏ることのないよう公正中立に行います。
- 4 事業の実施に当たっては、関係市町村、地域包括支援センター、他の指定居宅介護支援事業者、介護保険施設等との連携に努めます。

3. 居宅介護支援申込みからサービス提供までの流れ

付属別紙「サービス提供の標準的な流れ」参照

4. 主治の医師および医療機関等との連絡

事業者は利用者の主治の医師および関係医療機関との間において、利用者の疾患に関する情報について必要に応じ連絡をとらせていただきます。そのことで利用者の疾患に対する対応を円滑に行うことを目的とし、その目的を果たすために以下の対応をお願いします。

- (1)利用者の不測の入院時に備え、担当の居宅介護支援事業者が医療機関に伝わるよう、入院時に持参する医療保険証またはお薬手帳等に、当事業所名および担当の介護支援専門員がわかるよう、名刺を張り付ける等の対応をお願いいたします。
- (2)また、入院時には、ご本人またはご家族から、当事業所名および担当介護支援専門員の名称を伝えていただきますようお願いいたします。

5. 秘密の保持

- (1) 事業者の介護支援専門員および事業者の使用する者は、サービス提供をする上で知り得た利用者および家族に関する秘密を正当な理由なく第三者に漏らしたりしません。この守秘義務は契約終了後も同様です。
- (2) 事業者は、利用者から予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等において、利用者の個人情報を用いません。
- (3) 事業者は、利用者の家族から予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等において、当該家族の個人情報を用いません。

6. 利用者自身によるサービスの選択と同意

- (1) 利用者自身がサービスを選択することを基本に支援しサービスの内容、利用料等の情報を適正に利用者または家族に対して提供するものとします。
 - 1 指定居宅介護支援の提供の開始に際し、予め利用者に対して、複数の指定居宅サービス 事業者等を紹介するように求める事が出来ること、利用者は居宅サービス計画に位置付 けた指定居宅サービス事業所等の選定理由の説明を求めることができます。
 - 2 特定の事業者に不当に偏した情報を提供するようなことや、利用者の選択を求めることなく同一の事業主体のみによる居宅サービス計画原案を提示することはいたしません。
 - 3 居宅サービス計画等の原案に位置付けた指定居宅サービス等について、指定居宅サービス等の担当者からなる、サービス担当者会議の招集ややむをえない場合には照会等により、当該居宅サービス計画等の原案の内容について、専門的な見地からの意見を求め、利用者及び当該サービス担当者との合意を図ります。
- (2) 末期のがんと診断された場合であって、日常生活上の障害が 1 ヶ月以内に出現すると 主治の医師等が判断した場合、利用者又はその家族の同意を得た上で、主治の医師等の 助言を得ながら、通常よりも頻回に居宅訪問(モニタリング)をさせていただき、利用 者の状態やサービス変更の必要性等の把握、利用者への支援を実施します。その際に把 握した利用者の心身の状態を記録し、主治の医師やケアプランに位置付けた居宅サービ ス事業者へ提供することで、その時々の状態に即したサービス内容の調整等を行います。

7. 利用料金

要介護または要支援認定を受けられた方は、介護保険から全額給付されるので自己負担はありません。ただし、保険料の滞納により法定代理受領ができなくなった場合、1ヶ月につき要介護度に応じて下記の金額をいただき、当事業所からサービス提供証明書を発行いたします。このサービス提供証明書を後日保険者の窓口に提出しますと、全額払戻を受けられます。

要介護 1・2 <u>11,088 円</u> 要介護 3・4・5 <u>14,406 円</u> なお、当事業所は必要に応じて、初回加算、入院時情報連携加算(I・II)、退院・退所加算、中山間地加算(通常の事業実施地域を超えて居宅介護支援を行った場合、居宅介護支援費の 5%を加算)等を算定させて頂いています。地域区分は 7級地(単価:10.21円)となっております。

8. 事故発生時の対応

- (1) サービス提供により事故が発生した場合は、保険者、当該利用者のご家族、当該利用者に係る居宅サービス事業者に連絡すると同時に、必要な措置を講じます。
- (2) サービス提供により、賠償すべき事故が生じた場合には、速やかに損害賠償を行います。

9. サービス内容に関する苦情

(1) 当事業所の相談・苦情窓口

当事業所の居宅介護支援に関するご相談・苦情および居宅サービス計画に基づいて提供している各サービスについてのご相談・苦情を承ります。担当介護支援専門員または管理者までお申し出ください。また、担当介護支援専門員の変更を希望される方はお申し出ください。

(2) その他の窓口

当事業所以外に市町村の窓口等に苦情を伝えることができます。

富山市介護保険課	076-443-2041	富山市新桜町7番38号
		(富山市役所内)
富山県国民健康保険団体連合会	076-431-9833	富山市下野字豆田 995 番地 3
		(市町村会館内)
富山県福祉サービス適正化委員会	076-432-3280	富山市安住町5番21号
		(サンシップとやま内)

10. ハラスメント対策

- (1) 事業所は職場におけるハラスメント防止に取り組み、職員が働きやすい環境づくりを目指します。
- (2) 利用者が事業者の職員に対して行う、暴言・暴力・嫌がらせ・誹謗中傷等の迷惑行為、セクシャルハラスメントなどの行為を禁止します。

11. 虐待の防止のための措置

事業所は、虐待の発生又はその再発を防止するため、次の各号に掲げる措置を講じるよう努めます。

- (1) 事業所における虐待防止のための対策を検討する委員会(テレビ電話装置等を活用して行うことが出来るものを含む)を定期的に開催するとともに、その結果について、介護支援専門員に周知徹底を図ります。
- (2) 事業所における虐待防止のための指針を整備します。
- (3) 介護支援専門員に対し、虐待防止のための研修を定期的に実施します。
- (4) 虐待防止の措置を講じるための担当者を置きます。
- (5) 事業所は、サービス提供中に、当該事業所従業者又は養護者(利用者の家族等高齢者を現に養護する者)による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報します。

12. 業務継続計画の策定

事業所は、感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する指定居宅介護支援事業の 提供を継続的に実施するため及び非常時の体制での早期の業務再開を図るための計画を 策定し、当該業務継続計画に従い必要な措置を講じます。また、介護支援専門員に対し、 業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的に実施するよう努 めます。定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行い ます。

13. 感染症の予防及びまん延の防止のための措置

事業所は、感染症が発生し、又はまん延しないように、次の各号に掲げる措置を講じるよう努めます。

- (1) 事業所における感染症の予防及びまん延防止のための対策を検討する委員会(テレビ電話装置等を活用して行うことが出来るものを含む)をおおむね6ヶ月に1回以上開催します。その結果を、介護支援専門員に周知徹底します。
- (2) 事業所における感染症の予防及びまん延防止のための指針を整備します。
- (3) 介護支援専門員に対し、感染症の予防及びまん延防止のための研修及び訓練を定期的に実施します。

14. 当社の概要

名 称 株式会社 YUA

所在地 富山市長江本町18番1号

代表者 代表取締役 杉森 勝志

電話番号 076-464-6817

事業内容 居宅介護支援事業、訪問看護事業、訪問介護事業、有料老人ホーム事業

(付属別紙)

サービス提供の標準的な流れ

居宅サービス計画作成等サービス利用申込み 当社に関すること居宅サービス計画作成の手順、サービスの内容に関して大切な説 明を行います 事業者の選定 居宅サービス計画等に関する契約締結 当社と契約をするかどう かをお決めいただきます ケアマネジャーがお宅を訪問し、利用者の解決すべき課題を把握します 地域のサービス提供事業者の内容や、料金等をお伝えし、利用するサービスを選ん でいただきます 利用者による サービスの選択 提供する居宅サービスに関して、居宅サービス計画の原案を作成します 計画に沿ってサービスが提供されるようサービス提供事業者等とサービス利用の調 整を行います サービス利用に関して 説明を行い、利用者や 居宅サービス計画に沿って、サービス利用票、サービス提供票の作成を行います ご家族の意見を伺い、 同意をいただきます ◆ サービス利用◆ 利用者やご家族と毎月連絡をとり、サービスの実施状況の把握を行い、サービス提 供事業者と連絡調整を行います 毎月の給付管理票の作成を行い、国保連合会に提出します 利用者の状態について、定期的な再評価を行います。また、提供されるサービスの 実施状況の把握を行います。 居宅サービス計画の変更を希望される場合、必要に応じて居宅サービス計画の変更 を行います。

令和 年 月 日

居宅介護支援の提供開始にあたり、利用者に対して本書面にもとづいて重要な事項を説明しました。

事業者 住 所 富山市長江本町 18番1号

名 称 株式会社 YUA

代表者 杉森 勝志 印

事業所 住 所 富山市大栗 30 番地 11

名 称 なないろ南居宅介護支援事業所

管理者 西山 菜由子 印

説明者 印

私は、本書面により事業者から居宅介護支援についての重要な事項の説明を受けました。

利用者 住 所

氏 名 印

署名代筆者 住 所

氏 名 印

本人との続柄